

# 第38回道新杯全十勝U-11サッカー大会 兼 トラック協会杯 第36回全道U-11サッカー大会十勝地区予選

## 開 催 要 項

- 主 旨** 北海道の少年サッカーレベル向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な少年を育成する。
- 主 催** 一般社団法人十勝地区サッカー協会・北海道新聞帯広支社・  
公益社団法人北海道トラック協会・一般社団法人十勝地区トラック協会
- 主 管** 一般社団法人十勝地区サッカー協会・十勝少年サッカー連盟
- 後 援** 十勝教育局・帯広市教育委員会
- 期 日** 2024年8月10日(土)・8月11日(日)
- 会 場** 十勝川河川敷サッカー場
- 参 加 資 格**
  - ① 「参加チーム」は、今年度(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。
  - ② 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただし、U-6選手の参加は認めないものとする。
  - ③ 本大会への出場可能選手は、U-11の選手であること。ただし、小学校に在籍する5年生以下の選手であれば、この年齢制限を適用しない。
  - ④ 同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。
  - ⑤ 第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、前項④は適用される。
  - ⑥ 当該チームの地区大会への登録選手が16人に満たない場合は、本大会においては「加盟チーム」内の選手の中から補充することができる。
  - ⑦ 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、ベンチ入りするチーム役員の名以上が(公財)日本サッカー協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。ベンチには、必ず複数の指導者が入ることとする。
  - ⑧ 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得たものでなければならない。
  - ⑨ 「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険等)に加入していること。
- 参加チーム及びその数**
  - ① 参加チームの構成は、選手16名以内、引率指導者2名以上4名以内とするが、参加チームが5学年だけで構成され、その人数が16名を超える場合はその人数まで登録を認める。
  - ② 複数チームの参加を認めるが、5学年の人数が14名以上であることを要する。  
ただし、参加チーム数により日程消化が困難であると判断した場合は、複数チームの参加を認めない場合がある。日程消化が可能な申し込みチーム数に若干の余裕があり、これを超える申し込みがあった場合は、5学年の人数が多いチームを優先する。
- 競 技 規 則** (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。  
但し、詳細に関しては、本大会用として競技方法に定める。
- 競 技 方 法**
  - ① 1次ラウンドは4チーム1ブロックのリーグ戦を行い、各ブロック1位と成績上位チームの全16チームが2次ラウンド(決勝トーナメント)に進む。  
※ 競技方法は参加チーム数により変更あり。  
1次ラウンド順位は勝点(勝ち3点、引分1点、負け0点)、得失点差、総得点、当該チームの戦績の順で決定する。ただし、同率の場合はリーグ戦終了後いわゆるPK方式(3人)で順位を決定する。  
2次ラウンド(決勝トーナメント)において時間内に勝敗が決しない場合はいわゆるPK方式(3人)で、準々決勝以降において時間内に勝敗が決しない場合は前後半各5分の延長戦を行い、なお決しない場合はいわゆるPK方式(3人)で勝者となるチームを決定する。
  - ② 競技のフィールド  
○フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mとする。  
○その他ペナルティエリア等の長さに関しては8人制サッカールールに準ずる。  
○ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。  
○交代ゾーン:自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける(ハーフウェーを挟んで3mずつ)
  - ③ 試合球 少年用4号球を使用する。

- ④ 競技者の数および交代
  - 1チーム8人の競技者によって行われる。その内1人はゴールキーパーとする。
  - 登録できる交代要員および交代の最大人数は8名（例外規定あり）とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
  - ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- ⑤ テクニカルエリアを設置する。テクニカルエリア（ベンチ）を出て指示を伝えることはできない。
- ⑥ ベンチ入りの人数
  - 交代要員8名、引率指導者4名とする。
  - その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
  - 2名以上の引率指導者がベンチに入ることを義務付ける。
- ⑦ 試合時間
  - 1次ラウンドは前後半とも12分間とし、ハーフタイムのインターバル（前半終了の笛から後半開始まで）は原則3分とする。
  - 決勝トーナメントは準決勝までを前後半とも12分間とし、ハーフタイムのインターバル（前半終了の笛から後半開始まで）は原則3分、決勝戦については前後半とも15分、ハーフタイムのインターバル（前半終了の笛から後半開始まで）は原則5分とする。

## 11. ユニフォーム

### 競技者の用具・ユニフォーム

- (1)（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、本項(2)以下については、一部、本大会の緩和規定として採用する。
- (2)本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ・ショーツおよびソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。(正・副の2色については、明確に異なる色とする。)
  - ※ なお、大会主催者が認めた場合に限り、デザインやロゴが異なっても、同系色のユニフォームであれば着用可能とする。
- (3)審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チーム立ち合いのもとに、その試合におけるユニフォームを決定する。また、その際は登録された2組のユニフォームの内から、シャツ・ショーツおよびソックスのそれぞれについて判別しやすい組み合わせを決定することができる。(ゴールキーパーのみ、登録された4組のユニフォームから判別しやすい組み合わせを決定することができる。)
- (4)ゲーム進行時、ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとなる場合(逆の場合も)については、シャツの交換のみでもよいこととする。また、その場合、ゴールキーパーは、他の選手と区別がつくものであれば、ゴールキーパーとして登録しているユニフォームでなくてもよいものとする。
- (5)ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または、外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (6)アンダーシャツ・タイツの色は問わないが、チーム内で同色のものを着用する。
- (7)選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
- (8)選手番号の参加申込締切日以降の変更は原則認めない。
- (9)ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会第4種部会が別途定める規定に基づくものとする。
  - ※(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程第10条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を提示することが認められる。ただし、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。

## 12. 審判員

主審1名、副審2名、第4の審判1名の計4名で割り当てどおり審判運営を行う。

## 13. マッチワルフェアオフィサー

決勝トーナメント準決勝・決勝において配置する。

## 14. 懲罰

- ① 本大会は(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため大会規律委員会を設置する。
- ② 本大会の予選は懲罰規定上の同一の競技会とみなし、予選終了時で退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
- ③ 本大会の規律委員会の委員長は(一社)十勝地区サッカー協会4種委員長が務める。委員は委員長が決定する。
- ④ 本大会期間中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ⑤ 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の措置においては本大会規律委員会において決定する。
- ⑥ 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている場合は、試合を停止する。
- ⑦ 本大会諸規定及び本記載事項にない事例に関しては大会規律委員会にて決定する。

15. 参加申込 「参加チーム」は以下の手続きを期日までに完了すること。
- ① 参加申込書、メンバー登録票を所定のファイルで申込み先までメールで提出すること。
  - ② 大会参加料（6,500円）（内連盟負担金500円を含む）の納入 申込み締切日までに下記指定口座に納入すること。  
※複数参加希望のチームは、申込み締め切り後、参加可能と認められた場合に2チーム目の参加料を納入し、2チーム目の記載をした申込書を再提出すること。
  - ③ **参加申込み締切 2024年7月24日（水）17時必着とする。（以後の受付はしない）**  
**【申込み先・申込みの問合せ】**  
**（一社）十勝地区サッカー協会4種事務局次長 宇野 雅輝**  
Eメール：masakisoccer19990121@gmail.com  
携帯：080-9611-0875
- 【競技事項の問い合わせ】**  
**（一社）十勝地区サッカー協会4種委員長 宇野 和哉**  
Eメール：monpy@sea.plala.or.jp  
携帯：090-2814-2267
- 大会参加料等振込口座（振込用紙に必ず大会名、チーム名を記載すること）  
銀行名：ゆうちょ銀行  
口座番号：02730-8-39544（郵便振替口座）  
口座名：十勝少年サッカー連盟
16. 組合せ 監督会議において抽選し決定する。（「20.監督会議」参照）
17. 帯同審判 ① 出場チームは公認審判員（3級以上）を1名以上帯同させること。  
② 帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込み書（メンバー登録票）に記載すること。  
③ 帯同審判員は大会期間中審判業務にあたるものとし、主審・副審1は（3級以上）が行い副審2・補助審は（4級以上）が行う。チーム役員を兼ねる場合は審判業務を最優先する。  
④ （3級以上）を帯同できない場合は、申込み締切日までに下記宛てまで連絡し、不帯同料として一試合毎3,000円を大会当日の朝、大会本部に納入すること。  
**【審判に関する問い合わせ】**  
**（一社）十勝地区サッカー協会4種審判委員長 喜多 翼**  
Eメール：tsubasa\_n1m1m1s3@yahoo.co.jp  
携帯：090-2076-8786
18. 選手証 ① 各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし写真貼付により顔の認識ができるものであること。  
※選手証とは、「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものに限り。スマートフォンやPC等の画面に表示したものは認めない。  
② 大会初日、自チームの第一試合開始前に確認を受けること。  
出場選手が不在の場合は参加した日の第1試合前に順次確認を受けるものとする。
19. 選手変更 選手変更・追加登録は、監督会議の前日までに所定のファイルにより再提出すること。  
組合せ決定後の変更は一切認めない。
20. 監督会議 ① **日時 2024年8月2日（金） 19時**  
② 方法 ZOOMによるオンライン開催。監督又はそれに準ずる者1名が必ず出席すること。  
欠席の場合は本大会への参加を停止することや大会当番の割り当てなどの懲戒措置をとる。
21. 開会式 行わない。
22. 閉会式 2024年8月11日（日） 決勝戦終了後  
（準決勝まで残ったチームの選手・監督は全員参加）
23. 表彰 優勝、準優勝、第3位 を表彰する
24. その他 ① ベンチ入りする指導者のうち有資格者（D級コーチ以上）はチームの選手証確認の際に本部でJFA公認指導者ライセンス証を提示し確認を受けること。  
JFA公認指導者ライセンス証はスマートフォンやタブレット画面での提示を認める。  
② 大会規定に違反しその他不都合な行為の発生した場合はそのチームの本大会への出場を停止する。  
③ 大会参加にあたっては指導者、後援会を問わずプレイヤーズファーストの理念の基に「大会参加にあたっての注意事項」を遵守しなければならない。  
④ 荒天・震災・雷等、不足の事態が発生した場合は主管地区協会4種委員会（4種委員長、

副委員長、事務局長、審判委員長などで構成)において協議のうえ対処する。

中断・中止・延期することがあるので留意のこと。

- ⑤ 十勝地区代表として全道大会へ進出する代表権を得られるのは2チームとする。
- ⑥ 全道大会 2024年9月14日(土)～16日(月祝)札幌地区